

## 平成 30 年度 北九州芸術劇場創造工房「演カツ！！」参加団体募集要項

### 創造工房演カツとは

北九州芸術劇場内にある創造工房（稽古場等）は、劇場の企画するワークショップやプロデュース作品などの稽古場として使用されてきました。ワークショップや作品づくりを通じて、劇場を訪れたアーティストと市民が出会う場でもあり、多くのアーティストとスタッフが長い時間と情熱を傾けながら新たな作品の創作を行ってきた場所です。地域舞台人の新たな表現活動の一助になればと考え、演劇・演舞の活動・活躍・活性＝「演カツ」の場として創造工房を参加団体の（または個人）に使用いただく事業です。

### 下記の要領をご確認の上、お申し込みください。

#### Aコース・Bコース共通

◆対象：演劇・コンテンポラリーダンスのジャンルにおいて、意欲的な芸術表現を試み、活動を展開している、または展開していく意欲のある個人または団体。

◆会場：北九州芸術劇場 創造工房内 稽古場・セミナールーム  
\* 専用の楽屋、及び駐車場・搬入口・荷捌場はありません。

◆使用期間：Aコース：平成 30 年 6 月 20 日（水）～24 日（日）

Bコース：平成 30 年 6 月 20 日（水）～24 日（日）または 5～8 月のうち希望の日程

Bコースについては稽古場利用予定により、日程のご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

\* 1 日の使用時間は 10:00～22:00 となります。この使用時間には、公演の準備・撤去、関係者の入館から退館まで、施設使用に要する全ての時間を含みます。

◆応募方法：下記の書類を郵送、持込み、またはメールにて提出してください。

(1) エントリーシート・・・【公演】（様式 1－1 号）または【企画】（様式 1－2 号）

※北九州芸術劇場ホームページ「演カツ！！」参加団体募集よりダウンロードください。→

(2) 企画書・資料・・・様式・枚数は問いません。

\* 申込書受領後、必要に応じてTELヒアリングを行います。\* 書類選考あり。

\* 提出していただいた資料等は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

#### 【問合せ・申込先】

北九州芸術劇場 舞台事業課「演カツ！！」係  
803-0812 北九州市小倉北区室町1丁目  
1-1-11-7F  
TEL093-562-2620/FAX093-562-2633  
e-mail kitageki@kicpac.org

◎応募締切：Aコース：平成 30 年 3 月 20 日（火）必着

Bコース：平成 30 年 4 月 20 日（金）必着

\* 参加団体（または個人）は、選考の上決定いたします。

	Aコース（作品上演）	Bコース（企画実施）
参加料	12,000 円（税込み）×使用日数	最大一日 1,000 円（税込み）×使用日数
使用可能日数	最大 5 日間	最大 5 日間 （使用日数は企画者と劇場が協議し決定します。）
参加条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公演にあたり、関係業者の手配、現場での諸業務、チケット管理等は、すべて参加団体の責任において行っていただきます。</li> <li>・安全かつ円滑に運営するための人員、【公演を運営できる舞台責任者：最低 1 名】、【フロント業務（受付・チケットテイク・場内案内）スタッフ：最低 1 名】を必ず配置してください。</li> <li>・専用の付帯設備以外に必要な機材は、主催者において準備をお願いいたします。 （スモークマシン、裸火、火薬の使用不可。）</li> <li>・上演作品がオリジナルでない場合は、必ず事前に上演許可を得ていただくようお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画者で運営を行っていただきます。</li> <li>・企画の実施にあたり、企画実施に必要な事前準備、現場での諸業務、参加者受付等はすべて企画者の責任において行ってください。</li> <li>・安全かつ円滑に運営するための人員を必ず配置してください。</li> </ul> <p>【実施企画の内容について】</p> <p>自身の創造性をより高めること、知識や情報を共有し深めることなどを目的とする企画であること。アーティストまたはスタッフとしての成長を後押しする企画であること。 （営利目的のものを含まない）</p> <p>■実施例：俳優向けダンスワークショップ、制作者向け勉強会、創造性を高めることを目的としたディスカッション ※オーディション、打合せ、稽古場所としての利用などは出来ません。</p>

\* 参加料は会場及び付帯設備（空調使用料含む）の使用に伴う負担金となります。

\* 稽古場・セミナールームに常設の備品・機材のほか、Aコースでは作品上演に必要な付帯の備品（平台・箱馬等）・機材の使用が可能です。

\* 会場・機材に破損があった場合は実費相当額を請求致します。

\* 使用当日は安全・設備管理のため、劇場スタッフが立ち会います。公演・企画実施に必要な作業・操作は行いません。